

証券コード4651

SANIX

2012年3月期
第3四半期 決算説明会

株式
会社 **サニックス**

2012年 2 月 13 日

(注) 数値については、単位未満を切り捨てて表示しております。

目 次

1. 2012年3月期 第3四半期の概況 P. 1

2. 2012年3月期 業績見通し P. 10

2012年3月期 第3四半期の概況



第3四半期 決算概況

当第3四半期累計実績については、前期比増収減益

売上高	：	23,395百万円	（前期比増減額	+1,421百万円）
営業利益	：	471百万円	（前期比増減額	△666百万円）
経常利益	：	427百万円	（前期比増減額	△652百万円）
当期純利益	：	48百万円	（前期比増減額	△644百万円）

◆売上高◆

HS事業部門及びES事業部門において、太陽光発電システム販売が前期比で堅調に推移したほか、環境資源開発事業部門において、廃プラスチック加工処理、売電収入、及び有機廃液処理が軒並み前期比増収となった結果、グループ全体の売上高は、前期比6.5%増となった。

◆利益面◆

HS事業部門及びES事業部門において、原価率の高い太陽光発電システムの販売比率が上昇したため、前期比減益となった。

なお、法人税率改定に伴う繰延税金資産の取り崩しにより、法人税等調整額を35百万円計上。

第3四半期 損益の実績と計画差異

	2011/3期		2012/3期					
	第3四半期累計		第3四半期累計					
	実績値	売上比	実績値	売上比	前期比	計画値	計画比	計画差異
売上高	21,974	100.0%	23,395	100.0%	106.5%	24,488	95.5%	△ 1,092
H S 部門	12,775	58.1%	12,677	54.2%	99.2%	13,930	91.0%	△ 1,253
E S 部門	1,996	9.1%	2,047	8.7%	102.6%	2,097	97.6%	△ 49
環境資源	7,202	32.8%	8,670	37.1%	120.4%	8,460	102.5%	210
売上原価	13,456	61.2%	15,355	65.6%	114.1%	16,088	95.4%	△ 732
売上総利益	8,517	38.8%	8,039	34.4%	94.4%	8,399	95.7%	△ 359
販管費	7,379	33.6%	7,568	32.3%	102.6%	7,783	97.2%	△ 215
営業利益	1,138	5.2%	471	2.0%	41.4%	615	76.6%	△ 143
経常利益	1,080	4.9%	427	1.8%	39.6%	571	74.8%	△ 144
当期純利益	692	3.2%	48	0.2%	7.0%	225	21.5%	△ 176

■売上高は環境資源開発事業部門が堅調に推移し、計画比増収となったものの、HS事業部門においては、太陽光発電システム市場の競争が激化したこと等の影響により、当該商品販売が計画を下回った。

利益面では、引き続き合理化を推進し、固定費は計画値を下回ったものの、HS事業部門及びES事業部門における減収影響により、計画比減益となった。

第3四半期 セグメント別損益の実績と計画差異

(単位:百万円)		2011/3期		2012/3期					
		第3四半期累計		第3四半期累計					
		実績値	売上比	実績値	売上比	前期比	計画値	計画比	計画差異
HS 部門	売上高	12,775	100.0%	12,677	100.0%	99.2%	13,930	91.0%	△ 1,253
	売上総利益	6,731	52.7%	6,049	47.7%	89.9%	6,410	94.4%	△ 361
	販管費	4,056	31.8%	4,141	32.7%	102.1%	4,337	95.5%	△ 196
	営業利益	2,675	20.9%	1,908	15.1%	71.3%	2,073	92.0%	△ 165
ES 部門	売上高	1,996	100.0%	2,047	100.0%	102.6%	2,097	97.6%	△ 49
	売上総利益	744	37.3%	651	31.8%	87.6%	685	95.1%	△ 33
	販管費	597	29.9%	652	31.8%	109.1%	646	100.8%	5
	営業利益	146	7.3%	△0	—	—	38	—	△ 39
環境 資源	売上高	7,202	100.0%	8,670	100.0%	120.4%	8,460	102.5%	210
	売上総利益	1,041	14.5%	1,338	15.4%	128.5%	1,302	102.8%	36
	販管費	1,176	16.3%	1,176	13.6%	100.0%	1,157	101.7%	19
	営業利益	△ 135	—	162	1.9%	—	145	111.7%	16
配賦 不能	営業利益	△ 1,548	—	△ 1,598	—	—	△ 1,641	—	43

第3四半期 損益の実績と計画差異

(単位:百万円)		2012/3期							
		第1四半期		第2四半期		第3四半期			
		実績値	前期比 増減額	実績値	前期比 増減額	実績値	計画値	計画比	計画差異
売上高	7,505	230	7,947	612	7,943	9,035	87.9%	△ 1,092	
H S 部門	4,463	59	4,405	127	3,809	5,062	75.2%	△ 1,253	
E S 部門	677	27	663	△ 8	706	755	93.4%	△ 49	
環境資源	2,364	143	2,878	494	3,427	3,217	106.5%	210	
売上原価	5,209	1,051	4,851	498	5,295	6,028	87.8%	△ 732	
売上総利益	2,296	△ 821	3,096	114	2,647	3,006	88.1%	△ 359	
販管費	2,613	108	2,511	50	2,442	2,658	91.9%	△ 215	
営業利益	△ 317	△ 929	584	63	204	348	58.8%	△ 143	
経常利益	△ 325	△ 919	562	66	190	334	56.9%	△ 144	
当期純利益	△ 439	△ 879	439	73	48	225	21.5%	△ 176	

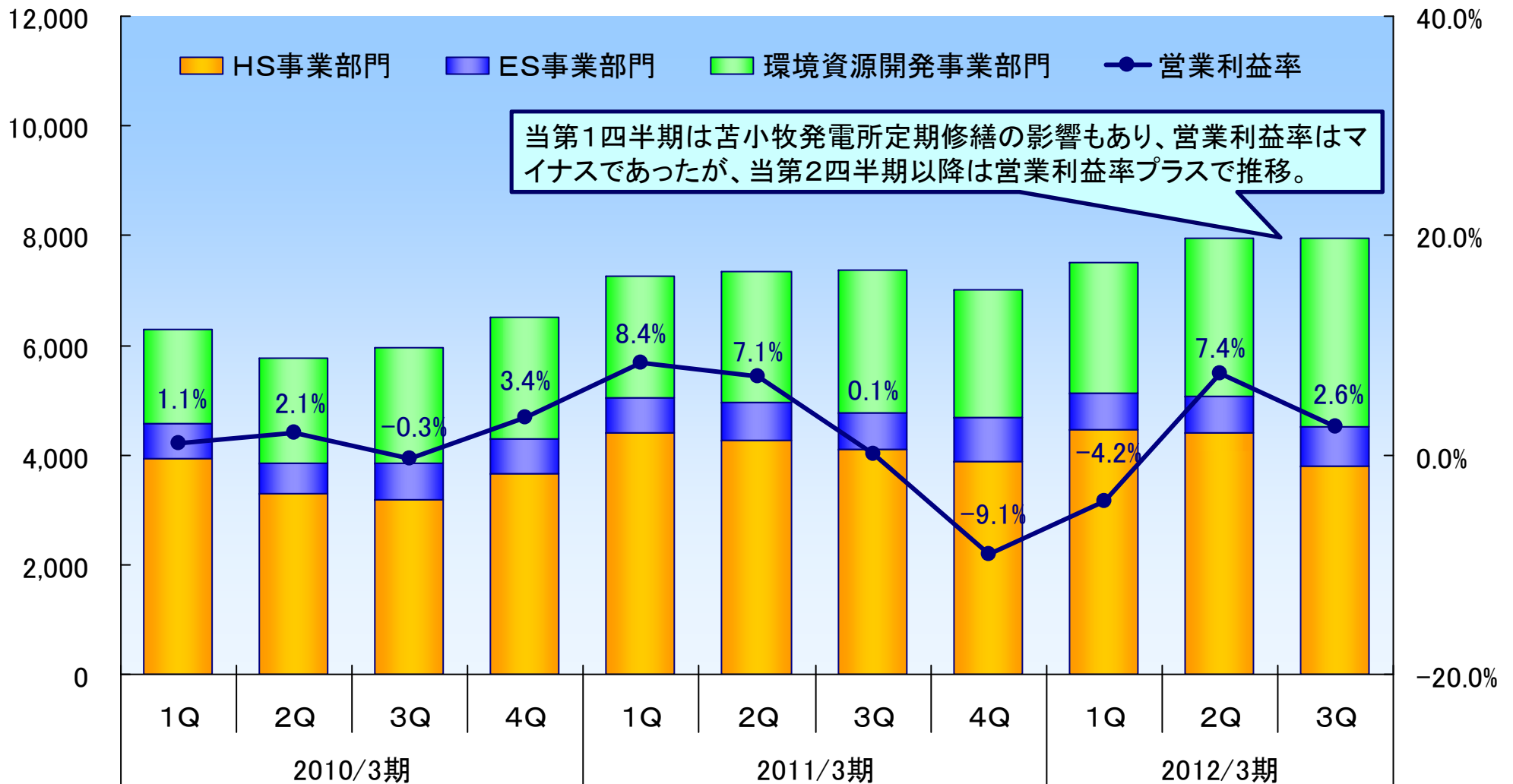
第3四半期 セグメント別損益の実績と計画差異

(単位:百万円)		2012/3期							
		第1四半期		第2四半期		第3四半期			
		実績値	前期比 増減額	実績値	前期比 増減額	実績値	計画値	計画比	計画差異
HS 部門	売上高	4,463	59	4,405	127	3,809	5,062	75.2%	△ 1,253
	売上総利益	2,185	△ 488	2,291	△ 43	1,572	1,933	81.3%	△ 361
	販管費	1,417	29	1,420	59	1,303	1,499	86.9%	△ 196
	営業利益	768	△ 517	871	△ 103	268	433	61.9%	△ 165
ES 部門	売上高	677	27	663	△ 8	706	755	93.4%	△ 49
	売上総利益	214	△ 23	212	△ 49	224	258	86.9%	△ 33
	販管費	226	44	212	12	212	207	102.6%	5
	営業利益	△ 11	△ 67	△ 0	△ 61	11	50	23.2%	△ 39
環境 資源	売上高	2,364	143	2,878	494	3,427	3,217	106.5%	210
	売上総利益	△ 104	△ 309	592	207	851	814	104.4%	36
	販管費	387	3	371	△ 24	418	399	104.8%	19
	営業利益	△ 491	△ 312	221	231	432	415	104.1%	16
配賦 不能	営業利益	△ 582	△ 31	△ 508	△ 2	△ 508	△ 551	—	43

第3四半期 セグメント別四半期推移

■セグメント別 売上高・営業利益率の推移

(単位:百万円)



第3四半期 HS事業部門

■太陽光発電システム販売は、前期比では堅調に推移するも、計画比減収

太陽光発電システム販売については、前期比では堅調に推移しており、38.0%増の3,861百万円となった。計画比については、下記理由により減収。

- ◇ユーザー向け直販—製品改良に時間を要し、地区単位での営業体制のシフト時期がずれ込んだ。
- ◇販売店向け卸販売—市場における競争激化により、新規提携先の獲得が計画水準に至らず。

	2011/3期		2012/3期		
	3Q累計		3Q累計		
	実績値	前期比	計画値	計画比	計画差異
(単位:百万円)					
売上高合計	12,775	99.2%	13,930	91.0%	△ 1,253
シロアリ防除施工	3,399	86.9%	2,909	101.5%	44
床下・天井裏換気システム	2,397	75.6%	1,751	103.5%	61
基礎補修・補強工事	1,606	68.6%	1,031	106.8%	70
家屋補強システム	309	93.8%	273	106.4%	17
太陽光発電システム	2,797	138.0%	5,424	71.2%	△ 1,562
その他	2,264	117.3%	2,540	104.6%	115
営業利益	2,675	71.3%	2,073	92.0%	△ 165

第3四半期 E S事業部門

■新規提携先の獲得が想定を下回り、計画未達

賃貸・分譲物件管理会社向け法人営業において、既存提携先との関係深耕については概ね順調であるものの、新規提携先の獲得が想定を下回り、新規対象商品である防錆機器取付施工及び太陽光発電システム販売が計画比減収となった。

なお、売上高の計画比減収に伴い、262千円の営業損失となった。

(単位:百万円)	2011/3期	2012/3期				
	3Q累計	3Q累計		3Q累計		
	実績値	実績値	前期比	計画値	計画比	計画差異
売上高合計	1,996	2,047	102.6%	2,097	97.6%	△ 49
防錆機器取付施工	515	338	65.7%	370	91.5%	△ 31
建物給排水補修施工	582	644	110.6%	647	99.4%	△ 3
建物防水塗装補修施工	357	285	79.9%	288	98.7%	△ 3
太陽光発電システム	52	310	587.7%	328	94.7%	△ 17
その他	488	468	95.9%	462	101.5%	6
営業利益	146	△0	—	38	—	△ 39

第3四半期 環境資源開発事業部門

■ 全体的に堅調に推移し、計画どおり黒字転換

苫小牧発電所においては、適宜メンテナンスを行いつつ操業を継続しており、売電収入が計画比増収。廃プラスチック加工処理収入については、引き続き搬入量が増加し、計画比増収となったほか、有機廃液処理についてもほぼ計画水準で推移。

なお、計画比増収に伴い、営業利益も計画比増益となり、当第3四半期累計期間において、黒字に転換した。

(単位:百万円)	2011/3期	2012/3期				
	3Q累計	3Q累計		3Q累計		
	実績値	実績値	前期比	計画値	計画比	計画差異
売上高合計	7,202	8,670	120.4%	8,460	102.5%	210
廃プラスチック処理	3,820	4,743	124.2%	4,623	102.6%	120
有機廃液処理	1,070	1,229	114.9%	1,234	99.6%	△ 4
売電収入	1,143	1,635	143.0%	1,616	101.2%	18
埋立処分等収入	710	585	82.4%	550	106.4%	35
その他	457	476	104.2%	435	109.4%	41
営業利益	△ 135	162	—	145	111.7%	16

SANIX



**2012年3月期
業績見通し**



2012年3月期 通期業績見通し

通期業績見通し

売上高	：	33,300百万円	（前期：	28,979百万円）
営業利益	：	1,070百万円	（前期：	501百万円）
経常利益	：	1,010百万円	（前期：	430百万円）
当期純利益	：	550百万円	（前期：	49百万円）

HS事業部門

太陽光発電システムのユーザー向け直販及び販売店向け卸販売について、当第4四半期は当第3四半期に比べて堅調な推移を見込むが、前回計画水準には及ばず、通期販売見通しを修正。

ES事業部門

太陽光発電システム販売は堅調な推移を見込むが、既存商品販売については前回計画値を若干下回る見通し。部門全体の売上高は、前回計画値と同水準を想定。

環境資源開発事業部門

今年1月に発生した北海道・本州間連系設備の海底ケーブル損傷を受け、苫小牧発電所の収益が前回計画値を下回るものの、廃プラスチック加工処理が堅調に推移し、部門全体を牽引するため、通期黒字化を想定。

2012年3月期 通期業績見通し

(単位:百万円)	2011/3期		2012/3期				
	通期		通期				
	実績値	売上比	修正 計画値	売上比	前期比	前回 計画値	差異
売上高	28,979	100.0%	33,300	100.0%	114.9%	38,000	△ 4,700
H S 部門	16,656	57.5%	18,450	55.4%	110.8%	23,680	△ 5,230
E S 部門	2,811	9.7%	2,910	8.7%	103.5%	2,910	0
環境資源	9,511	32.8%	11,940	35.9%	125.5%	11,410	530
売上原価	18,703	64.5%	22,050	66.2%	117.9%	25,425	△ 3,375
売上総利益	10,275	35.5%	11,250	33.8%	109.5%	12,575	△ 1,325
販管費	9,773	33.7%	10,180	30.6%	104.2%	11,275	△ 1,095
営業利益	501	1.7%	1,070	3.2%	213.2%	1,300	△ 230
経常利益	430	1.5%	1,010	3.0%	234.8%	1,250	△ 240
当期純利益	49	0.2%	550	1.7%	—	830	△ 280

■当第3四半期累計実績を踏まえ、環境資源開発事業部門については、引き続き堅調に推移するものと想定。
 HS事業部門においては、全地区の営業体制シフトが完了し、積極的な販売を見込むも、当第3四半期における受注状況を踏まえ、前回計画比減収の見通し。

2012年3月期 セグメント別損益の見通し

(単位:百万円)		2011/3期		2012/3期				
		通期		通期				
		実績値	売上比	修正 計画値	売上比	前期比	前回 計画値	差異
HS 部門	売上高	16,656	100.0%	18,450	100.0%	110.8%	23,680	△ 5,230
	売上総利益	7,964	47.8%	8,155	44.2%	102.4%	9,550	△ 1,395
	販管費	5,356	32.2%	5,495	29.8%	102.6%	6,647	△ 1,152
	営業利益	2,607	15.7%	2,660	14.4%	102.0%	2,903	△ 243
ES 部門	売上高	2,811	100.0%	2,910	100.0%	103.5%	2,910	—
	売上総利益	974	34.7%	950	32.6%	97.5%	970	△ 20
	販管費	820	29.2%	860	29.6%	104.8%	858	2
	営業利益	153	5.5%	90	3.1%	58.6%	112	△ 22
環境 資源	売上高	9,511	100.0%	11,940	100.0%	125.5%	11,410	530
	売上総利益	1,337	14.1%	2,145	18.0%	160.4%	2,055	90
	販管費	1,553	16.3%	1,660	13.9%	106.9%	1,555	105
	営業利益	△ 215	—	485	4.1%	—	500	△ 15
配賦 不能	営業利益	△ 2,043	—	△ 2,165	—	—	△ 2,215	50

2012年3月期 HS事業部門見通し

<HS事業部門見通し>

■太陽光発電システム販売について

- ユーザー向け直販—地区単位のシフトが完了し、全地区にて太陽光発電システム販売を推進。
—販売を強化した10月以降、営業生産性は確実に向上しており、当第3四半期に比べて販売件数は拡大するものの、前回計画値の水準は下回る見通し。
- 販売店向け卸販売—引き続き販売店の新規開拓を行うほか、販売店向けサポート体制を強化。

(単位:百万円)

	2011/3期 実績	2012/3期 修正計画	2012/3期 前回計画	前回計画比 増減
売上高	16,656	18,450	23,680	△5,230
売上総利益	7,964	8,155	9,550	△1,395
販売管理費	5,356	5,495	6,647	△1,152
営業利益	2,607	2,660	2,903	△243

2012年3月期 HS事業部門見通し

■太陽光発電システム販売の現況

- 中国子会社の本格稼働により、材料コスト低減に取り組み、更なる利益率改善を図る。
- 営業職の販売件数下位層・中間層の底上げを図るため、引き続き成功事例の水平展開、知識向上研修を実施し、営業生産性を高める。
- 商談件数の増加に備え、効率化を図るための営業ツール開発を推進する。



来期へ向けての取り組み

- ◆太陽光発電システム販売要員の拡充を図るため、営業職の採用を強化。
- ◆太陽光発電システム施工要員の拡充を図るため、有資格者(電気工事士)の採用を強化。
- ◆設置済み顧客等を対象に「紹介キャンペーン」を実施し、年度末の需要取り込みも含めて販売拡大を推進。
- ◆今年7月の「再生可能エネルギー特措法」施行に向け、当社100%出資子会社のサニックスエンジニアリングにて建設業許可を取得。今後更なる拡大が見込まれる公共・産業用太陽光発電システム市場へ対応するため、体制を整備。

2012年3月期 ES事業部門見通し

<ES事業部門見通し>

■太陽光発電システム販売については堅調な推移を見込む

- 前期同様、年度末前の駆け込み需要を取り込むべく、提案件数の増加を図る。
- 部門全体の売上高は前回計画値並みとしているものの、原価率の高い太陽光発電システム販売の構成比が高まるため、営業利益は前回計画値を下回る見通し。

(単位:百万円)

	2011/3期 実績	2012/3期 修正計画	2012/3期 前回計画	前回計画比 増減
売上高	2,811	2,910	2,910	—
売上総利益	974	950	970	△20
販売管理費	820	860	858	+2
営業利益	153	90	112	△22

2012年3月期 環境資源開発事業部門見通し

<環境資源開発事業部門見通し>

■ 廃プラスチック加工処理は堅調な推移を見込み、前回計画値を上方修正

- 当第3四半期累計期間の廃プラ搬入量は、前年同期比19.8%増と、引き続き二桁成長となっており、当第4四半期においても堅調な推移を見込む。

■ 北海道・本州間連系設備のトラブルにより売電単価を見直し

- 北本連系線のトラブルにより、売電収入が減少するため、営業利益は前回計画値を若干下回る見通し。

(単位:百万円)

	2011/3期 実績	2012/3期 修正計画	2012/3期 前回計画	前回計画比 増減
売上高	9,511	11,940	11,410	+530
売上総利益	1,337	2,145	2,055	+90
販売管理費	1,553	1,660	1,555	+105
営業利益	△215	485	500	△15

2012年3月期 環境資源開発事業部門見通し

■資源循環型発電事業の現況

- 廃プラスチック加工処理における選別人員を増強し、更なる燃料品質向上に取り組む。
- 燃料品質の向上に取り組むことで、燃料の外販を拡大する。
- 苫小牧発電所においては、引き続き稼働率の向上及びオペレーションによるコスト削減を推進。



異物選別能力の増強

選別人員の増員

磁選機能力の向上

燃料品質向上

燃料のブランド化

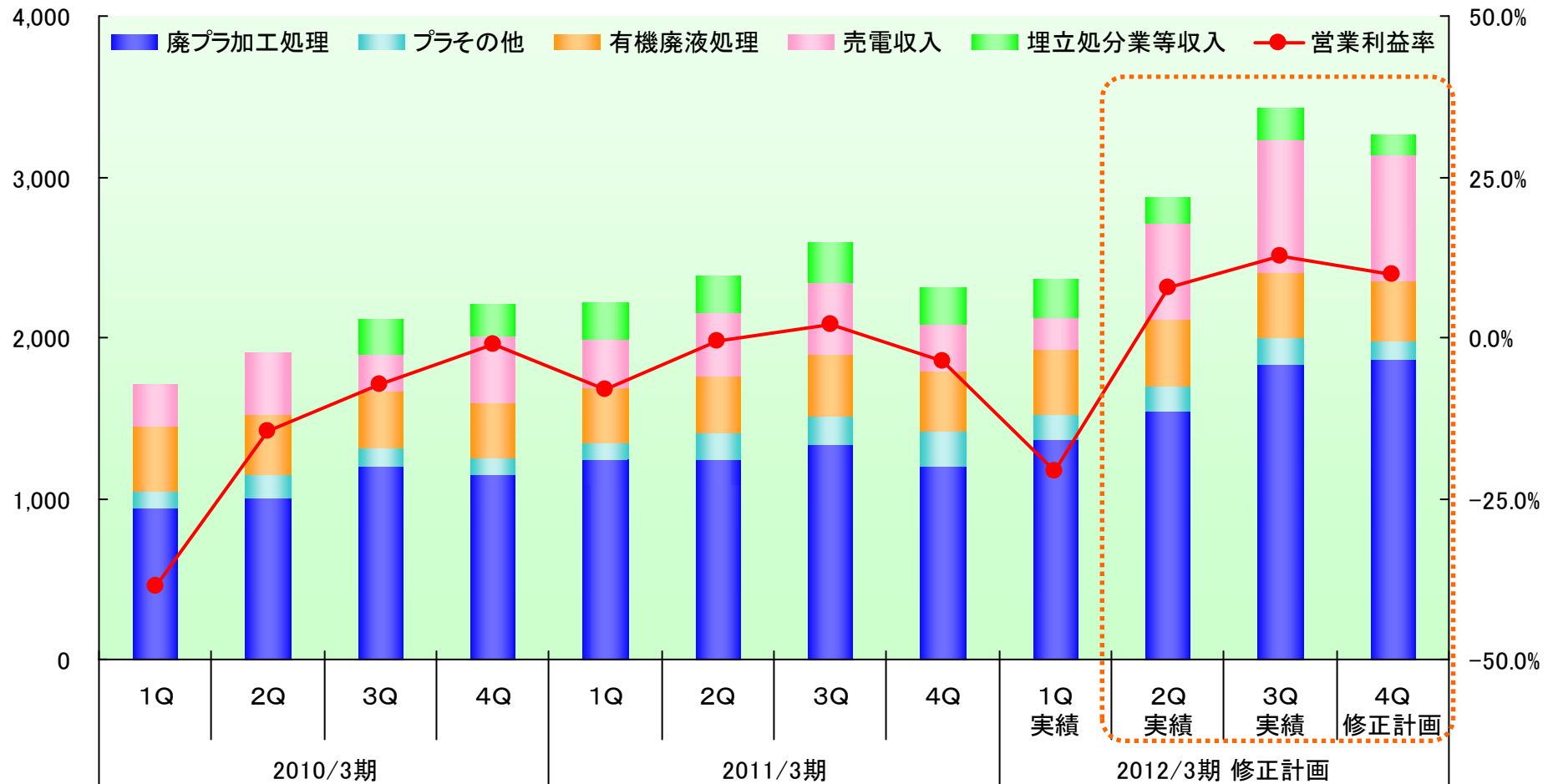
発電所安定操業

廃プラスチック燃料
外販拡大

2012年3月期 環境資源開発事業部門見通し

■売上高・営業利益率の推移

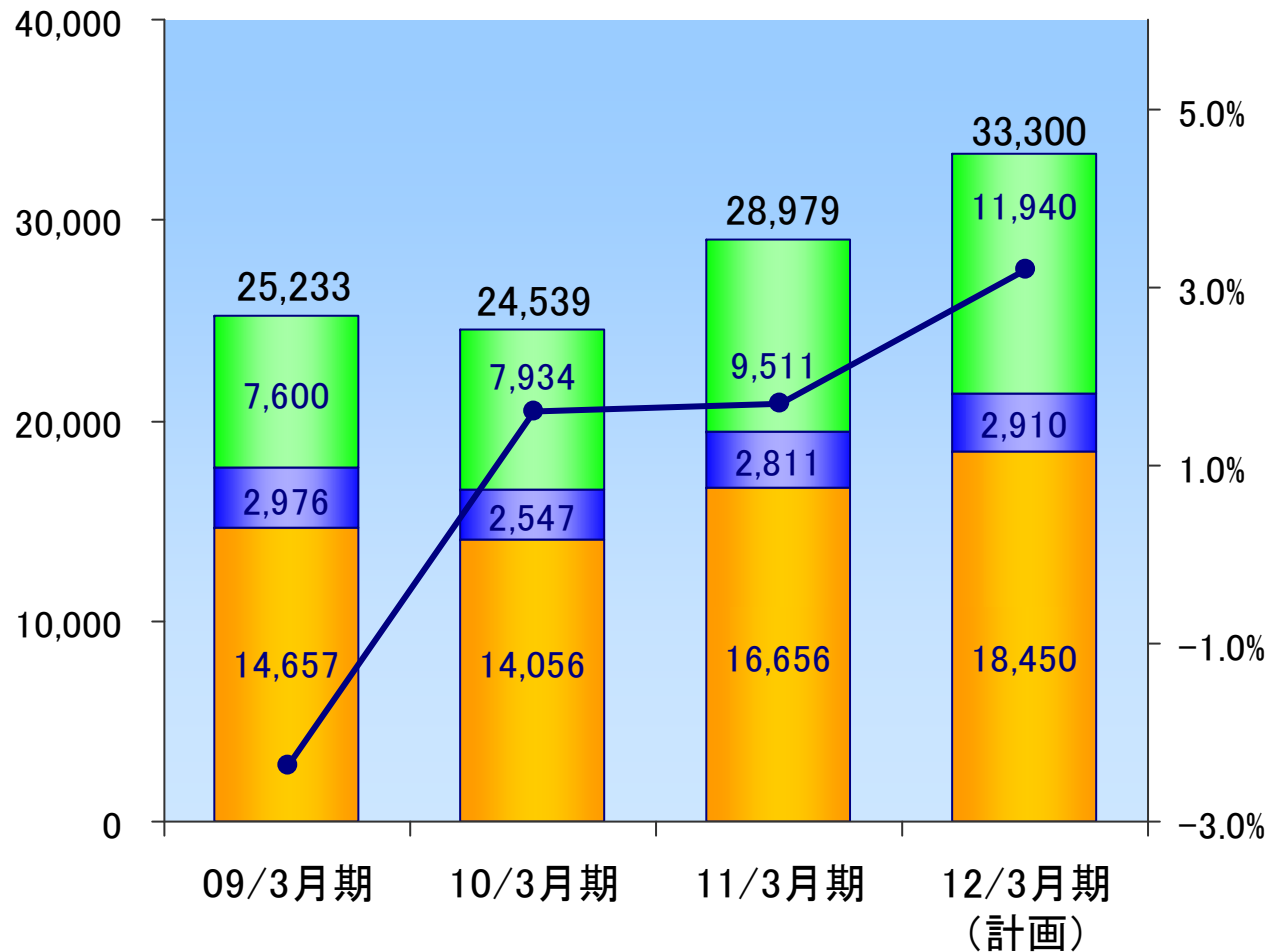
(単位: 百万円)



2012年3月期 全社見通し

■セグメント別売上高・営業利益率の推移

(単位:百万円)



2012年3月期見通し

売上高：33,300百万円

営業利益：1,070百万円

営業利益率：3.2%

■ HS部門
 ■ ES部門
 ■ 環境資源開発部門
 ● 営業利益率

免責事項

本資料には、将来の業績予測に関する記述が含まれています。こうした将来の業績予測に関する記述は、将来業績を保証することを意図するものではなく、一定の前提条件と経営陣の現時点で入手可能な情報に基づく判断に基づくものです。従いまして、将来時点における実際の収益及び業績は、こうした将来の業績予測に関する記述と大きく異なる可能性があります。

以下の要因により、将来時点における当社の業績は、本資料内の将来の業績予測に関する記述と大きく異なる可能性があります。

日本の景気動向、日本のサービス業の業績動向、他のサービス業者との競争環境、技術革新、規制環境、法律環境及びその他の弊社の予測を超える様々な要因

本資料は当社が発行する証券への投資を勧誘することを企図した資料ではありません。本資料に含まれる情報に基づいて発生した損失・債務に関して、当社は一切の責任を負わない旨をご了承下さい。